

81 石狩川水系 桂沢ダムの効果（平成24年8月20日 前線を伴った低気圧）

○石狩川水系桂沢ダム上流域において、11時間雨量が67mmとなり、最大で毎秒100m³/sの流入量を記録しました。
 ○今回の洪水期間中において、最大約180万m³（札幌ドーム約1個分）の水を貯留し、下流の洪水被害の軽減を図りました。
 ○ダム下流の西川向水位観測所地点（岩見沢市新川橋付近）では、約1.7mの水位を低減させ、水位がはん濫注意水位を超えることを抑えることが出来たと推測されます。

西川向水位観測地点の水位
 ダム整備前：11.31m
 ダム整備後：9.57m
 →約1.7mの水位低減

